【評価基準】

評価項目	評価の着眼点	判断基準
業務理解度	業務理解度	・国の基準等の条件、制度内容についての理解度は充足しているか。 ・制度改正への対応体制は適切か。 ・合理的で実現可能な提案内容であるか。
業務遂行能力	導入スケジュール及び移行計画	・契約締結から運用開始までの移行計画が具体的かつ実現可能であり、円滑な業務移行が期待できるか。 ・返礼品事業者に係る対応スキームが適当か。
	業務遂行能力	・仕様書にある寄附データ連携、ポータルサイトの管理、返礼品受発注管理及び返礼品提供事業者のサポート、寄附者問い合わせ等の対応能力を備えているか。 ・他自治体における受託実績及び業務運営実績を有しているか。
	工程管理及び人員体制	・組織として業務フロー及び役割分担が明確であり、業務責任者及び担当者の配置が適切か。 ・定期訪問及びオンライン面談等による伴走支援体制が構築されているか。 ・緊急時や繁忙期における即時対応や訪問対応が可能であり、リスク管理体制は適切か。
企画提案	寄附額拡大の提案	・本市の現状及び課題分析が的確か。 ・寄附額増加につながる具体的かつ実行性の高い戦略や目標が示されているか。 ・現状維持にとどまらない成長を目指す施策提案がなされているか。
	返礼品の企画開発・事業者支援	・魅力ある返礼品の企画・開発が期待できるか。 ・企画開発した新規または更新の返礼品について、適切なタイミングでポータルサイトへ掲載できるか。 ・返礼品提供事業者のための販路拡大・ビジネス拡大につながる支援ができるか。
	ＥＣ・マーケティング戦略	・各ポータルサイトの最適化、SEO対策、広告運用、データ分析等に関する専門的知見を有しているか。 ・魅力的なサムネイル画像等が作りこめるか。 ・ECサイト運営について、類似業務における改善実績又は成果実績等を有しているか。 ・提案のあった戦略手法について、地域特性や返礼品構成等を踏まえて、多賀城市における実現性及び再現性が見込めるか。
	その他独創的な提案	・本市において未実施の取組や事業者独自の提案があり、寄附額拡大や地域活性化、業務効率化等への効果が期待できるか。
参考見積	業務コストの妥当性	・提案内容に対して適切であり妥当性がある価格設定であるか。 ・令和8年度税制改正に基づくふるさと納税制度を取り巻く環境変化を踏まえ、寄附額の拡大と募集経費の適正化を両立するための考え方が示されているか。